1. 初期支援(はじめのかかわり)

実施日 平成 29 年 11 月 12 日

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	12 人	2人	٨.	14 人

## 前回の改善計画

- ・ご本人の情報やニーズの確認を個別担当が申し送り、情報を共有する
- ・必要としている支援の理解、目標を明確に支援していく

# 前回の改善計画に対する取組み結果

・ケースによっては情報発信が遅れてしまい共有できていない事があったが、積極的に情報収集や関わりを 持っていたため概ね取り組めていた。

### ◆今回の自己評価の状況

¥ / F							
	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)	
1	本人の情報やニーズについて、利用開始前 にミーティング等を通じて共有しています か?	1	12	4	1	18	
2	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、 まず必要としている支援ができています か?		14	. 4		18	
3	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通 いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	12	4	1	18	
4	本人を支えるために、家族・介護者の不安 を受け止め、関係づくりのための配慮をし ていますか?		12	6		18	

### できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員や場に慣れて頂けるよう職員1人1人の声掛けやご利用者様の情報収集をしようとできていたと思う
- ・CM より情報の提供がありそれを基に個担が中心となって事業所全体として本人への声掛け、支援が出来ている
- ・ご利用者様の情報を事前に書面と昼礼で把握できるようにしている

### できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族の思い、本人の思いを全スタッフが周知できていないと思う
- ・慣れていない時期に声掛けが出来ていない
- ・ケースによって情報が遅くなり利用前に共有できなかった

# 次回までの具体的な改善計画

- ・利用前に情報発信を行い全スタッフが情報共有できている
- ・個別担当を中心とし、必要としている支援の理解、目標を明確にし支援していく
- ・積極的な声掛けで本人の不安を早期解消し関係作りを行う

実施日 平成 29年 11月12日

2.「~したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	2 人	9 人	3 人	人	14人

### 前回の改善計画

・昼礼、カンファレンスの場を通じて評価、修正していく

# 前回の改善計画に対する取組み結果

・昼礼、カンファレンスの場では積極的な意見交換ができていた。個担発信で取組みも行えていいたが 評価が遅れて気味になっていた。

◆今回の自己評価の状況

<b>V</b> / F						
	個人チェック集計欄		なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	「本人の目標(ゴール)」がわかっています か?	1	10	6	1	18
2	本人の当面の目標「~したい」がわかって いますか?		. 11	6	1	18
3	本人の当面の目標「~したい」を目指した 日々のかかわりができていますか?	1	11	5	1	18
4	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	1	10	7		18

# できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・昼礼時、評価をする時はなるべく自分の意見や関わってどうだったかを発信して対応検討に役立てる ように心掛けている
- ・ご本人の希望やしてみたい事はケアの中から拾い上げている
- ・ご本人のニーズに合わせた機能訓練が行えている。また、個担発信でケアやリハビリの改善や振り返り しっかりと行えている

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・個担によりご利用者様に向き合う差がある為、評価できていない時がある
- ・全てのご利用者様に対してできていない
- ・本人、家族の思いと職員の思いが合致しているか不安

# 次回までの具体的な改善計画

- ・目標に対して取組みを発信、評価は2週間後に行うを徹底し修正、追加していく
- ・アセスメント時にご家族の思いも確認、本人の思いと職員の思いを合致し目標を作成する
- ・スケジュールを立て計画的に実施する

実施日 平成 29年 11月 12日

3. 日常生活の支援

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	9人	人	人

## 前回の改善計画

- ・各ご利用者様の以前の暮らし方、昔の生活歴、現在の生活状況を把握し改善計画、日々の支援に反映させる
- ・スタッフ1人ひとりが1人のご利用者様について10個以上言えるようになる

# 前回の改善計画に対する取組み結果

・現在の状況は見ているが以前の暮らしについて10個以上把握できていなかった。

### ◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	本人の自宅での生活環境を理解するために 「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できて いますか?		1	11	6	18
2	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ 等の基礎的な介護ができていますか?	3	14	1		18
3	ミーティングにおいて、本人の声にならな い声をチームで言語化できていますか?		8	10		18
4	本人の気持ちや体調の変化に気づいたと き、その都度共有していますか?	4	13	1		18
(5)	共有された本人の気持ちや体調の変化に即 時的に支援できていますか?	1	16		1	18

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日常変化するご利用者様の状況に応じた対応方法と取れるように情報収集し必要時周囲のわかるスタッフ に確認を取ってからケアにあたっている
- ・ご本人の今の状態に合わせた介護は行えている。体調や状態の変化は都度共有し対応を変更している
- ・体調変化時は昼礼・申し送りを時に情報共有できている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・以前の暮らしについて数個まで把握できているが 10 個以上は把握できていない
- ・現在の状態でしかみていない。昔の生活歴や本人の声にならない声を深掘りし支援に反映できていない

## 次回までの具体的な改善計画

- ・各ご利用者様の以前の暮らし方、昔の生活歴、現在の生活状況を把握し改善計画、日々の支援に反映させる
- ・本人の気持ちや体調変化に気づき、昼礼、ミーティングを通し発信、共有ができる
- ・本人の声にならない声を救い上げチームで共有し支援に反映させる

4. 地域での暮らしの支援

実施日	平成	29年	11月	12 日	

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	6 人	<b>A</b>	14 人

#### 前回の改善計画

- ・家族、ケアマネージャーからご本人の地域での関わりについて情報収集を行う
- ・ご自宅での様子、苑での様子をご家族とスタッフ間で情報共有する

# 前回の改善計画に対する取組み結果

・ご家族とは送迎時等を利用し自宅での様子、苑での様子を情報共有できていたが、地域での関わりについてはほとんど把握できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

▼ 7 回 V 日 C 計 III V 1/1/1/1						
	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係 等を理解していますか?		7	10	» <b>1</b>	18
2	本人と、家族・介護者や地域との関係が切 れないように支援していますか?		9	9		18
3	事業所が直接接していない時間に、本人が どのように過ごしているか把握しています か?		4	13	1	18
4	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域 の資源等を把握していますか?		1	8	9	18

# できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・送迎時、ご家族の面会時等ご本人の状態を話ししたりできた
- ・送迎時、訪問時にご自宅での様子をお聞きし自宅の状況になるべく合わせた支援を行うよう努めている
- ・ケアマネと情報共有できている。送迎時ご家族と情報交換できている

# できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご本人を取り巻く近所、知人との関係についてほとんど知らない
- ・利用時間外の生活の様子、地域との関わりを把握していなかった
- ・暮らしに必要な民生委員や地域の資源を把握できていなかった

## 次回までの具体的な改善計画

- ・本人を取り巻く地域資源について情報を収集し環境を把握する
- ・ご自宅での様子、苑を利用していない時の本人の様子をご家族様、ケアマネから情報取集し苑での様子と 合わせてご家族とスタッフ間で共有する

5. 多機能性ある柔軟な支援

実施日	平成 29 年	11月	12 日	
メンハ゛ー	4名			

# ◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	·	4人	6人	4人	14 人

# 前回の改善計画

・地域の資源がどういったものがあるのかカンファレンスの場を用いて各自に周知

### 前回の改善計画に対する取組み結果

・地域資源について周知が足りず情報がスタッフ間で共有できていなかった

# ◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	自分たち事業所だけで支えようとせず、地 域の資源を使って支援していますか?		4	7	7	18
2	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が 妥当適切に提供されていますか?	4	10	3	1	18
3	日々のかかわりや記録から本人の「変化」 に気づき、ミーティング等で共有すること ができていますか?	2	15		1	18
4	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	11	1	1	18

# できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・通所、宿泊、帰宅時間の変更などニーズに合わせた対応ができている
- ・ご本人のニーズに応えた対応が出来ている。変化に対しては適宜情報共有ができている
- ・ご本人の変化は、昼礼、申し送り等で都度共有ができている

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・地域の資源について理解ができていなかった

### 次回までの具体的な改善計画

- ・地域の資源がどういったものがあるのかカンファレンスの場を用いて各自に周知
- ・地域支援と事業所で支えながら本人のニーズに沿った支援を行う

6. 連携・協働

実施日 平成 29年 11月 12日

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	2 人	8人	3 人	1人	14 人

前回の改善計画

・地域の活動やイベント等に現場スタッフも参加していく

前回の改善計画に対する取組み結果

・参加できている職員とできていない職員で偏りができてしまっていた

◆今回の自己評価の状況

<b>V</b>						
	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
1	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	4	_11	18
2	自治体や地域包括支援センターとの会議に 参加していますか?		. 1	2	15	18
3	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、 婦人会、消防団等)の活動やイベントに参 加していますか?		8	4	6	18
4	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民 が事業所を訪れますか?	1	4.	7	6	18

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・お祭り等、さわやか苑でイベントがある際は地域の方々が来苑してくださり交流が図れている
- ・雑巾プロジェクトで地域の小学生と交流ができている
- ・地域の祭り、草取り、バレーボールにスタッフも参加している

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 一部の職員が関わっており、偏りがある
- ・地域のイベントにスタッフやご利用者様が参加して地域の方々と関わったりすることが少ない
- ・自治体や地域包括支援センターとの会議を把握できていない

## 次回までの具体的な改善計画

- ・地域の活動やイベントに参加し交流を深める
- ・全スタッフが参加できるよう参加職員の偏りがないように関わっていく

実施日 平成 29年

平成 29年 11月 12日

7. 運営

メンバー 4名

# ◆前回の改善計画に対する取組み状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
0	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	9 人	2 人	人	14 人

### 前回の改善計画

・多機能藤沢の目標を職員全員に周知し同じ方向を向いた運営を行う

前回の改善計画に対する取組み結果

・都度、目標を発信、周知し意識を合わせる事ができていた

## ◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	事業所のあり方について、職員として意見 を言うことができていますか?	2	9	4	3	18
2	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を 運営に反映していますか?	4	11	3		18
3	地域の方からの意見や苦情を運営に反映し ていますか?	1	6	8	3	18
4	地域に必要とされる拠点であるために、積 極的に地域と協働した取組みを行っていま すか?		6	8	4	18

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・当苑に対する意見や苦情など受け止め、より良いサービスへ向けて話し合い実施できるように努めている
- ・毎朝、企業理念、行動指針を唱和している
- ・事業所としてのあるべき姿については都度、発信し意見を言えている

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の方の意見、ニーズが不明確であり地域と協働した取り組みができていない
- ・地域活動についてシフトの時間配分ができていなかった
- ・地域に関して積極的には動けていない

## 次回までの具体的な改善計画

- ・多機能長岡藤沢としての目標を周知し全スタッフで意識を揃えてよりよい事業運営に取り組む
- ・地域との関わりを積極的に行い、必要とされるような事業所作りに取り組む

実施日 平成 28年 11月 12日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	1人	11人	2 人	人	14 人

### 前回の改善計画

- ・定期的に苑内研修を実施し個々のスキルUPを目指す
- ・委員会を通じてシステムの構築、お互いが注意できる意識を持つ
- ・ヒヤリハット、事故報を通し原因の検証、事故再発防止に努める

前回の改善計画に対する取組み結果

・定期的に苑内研修を実施できていた。事故再発防止の為、委員会が中心となり原因の検証を行う事ができていた

◆今回の自己評価の状況

1	凹り日に計画の状況					<del></del>
	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	研修(職場内・職場外)を実施・参加して いますか	5	9	2	2	18
2	資格取得やスキルアップのための研修に参 加できていますか	3	7	5	3	18
3	地域連絡会に参加していますか		1	6	11	18
4	リスクマネジメントに取組んでいますか	4	10	2	2	18

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職場内研修はほぼ毎回参加し、委員会主催で研修を開く側も経験し個々のスキルアップを目指した活動ができた
- ・ヒヤリハット、事故報を通した再発防止策の検討に努めている。また、研修等にも参加しスキルアップも できている
- ・苑内研修やリスクマネジメントについて情報共有や対策を考えられている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・リスクマネジメントを通し事故再発防止に努めているが、同じ事故を繰り返してしまう
- ・地域連絡会がどういうものか理解していない

## 次回までの具体的な改善計画

- ・ヒヤリハット、事故報を通し原因の検証、事故再発防止に努める
- ・定期的な苑内研修の実施で個々のスキルアップを目指す

実施日 平成 28年 11月 12日

9. 人権・プライバシー

メンバー 4名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組めましたか?	1人	13 人	人	人	14 人

### 前回の改善計画

- ・プライバシーや身体拘束、虐待に対してその要因があればその都度説明し昼礼等で全体にも伝えていく。
- ・言葉や生活空間、環境も虐待の要因として意識をしていく。

# 前回の改善計画に対する取組み結果

身体拘束や虐待は行っていない。プライバシー保護についても定期的に発信し意識付けできていた また、研修も行い個々に考える時間を作った

# ◆今回の自己評価の状況

	個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
1	身体拘束をしていない	11	7	ati Ji		18
2	虐待は行われていない	9	9		,	18
3	プライバシーが守られている	3	14	1		18
4	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	6	5	18
<b>⑤</b>	適正な個人情報の管理ができている	5	12	1		18

できている点

200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・プライバシーの配慮は常々、管理者、主任、ケアマネから昼礼等を通じて話がある。未経験のスタッフにも説明している
- ・虐待に関する研修も行い、職員の意識は高い
- ・その都度、プライバシーや身体拘束、虐待の要因になっていないか考えながら対応ができている

できていない点

200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・成年後見人制度について詳しくは知らない。
- 対応を待たせてしまうことがある

### 次回までの具体的な改善計画

- ・プライバシーや身体拘束、虐待に対して研修を実施し、また都度発信し意識が薄れないようにする
- ・言葉や生活空間、環境も虐待の要因として意識をしていく
- ・制度についての理解を研修を通し行っていく